

2024年版 外来研修で使用頻度の高い薬（プライマリケア外来で使用頻度が高い薬剤一覧:短期処方）必ず覚えよう！

本表はあくまで参考。処方時は指導医と要相談。添付文書(DI)で要確認。

薬効	使用時の症状など	商品名	一般名	使用例（要添付文書確認）	備考
解熱鎮痛剤	発熱、咽頭痛へ	カロナール	アセトアミノフェン	500mg 1回1錠4回	頓服は1回1錠
	筋骨関係の痛みなど	ロキソニン	ロキソプロフェン	60mg 1回1錠3回	頓服は1回1錠
	筋骨関係の痛みなど	セレコックス	セレコキシブ	100mg 1回1錠2回	頓服は1回1錠 PPI原則不要
	腹痛	ブスコパン	ブチルスコポラミン臭化物	10mg 1回1-2錠	頓服で1日3~5回
漢方薬	感冒初期	葛根湯		原則、食前。	原則、 1週間以内の処方とする。
	長引く咳	麦門冬湯		1回1包毎食前	
	咽頭痛	桔梗湯			
	鼻汁	小青竜湯			
	便秘	大建中湯			
鎮咳剤		メジコン	デキストロメトルファン	15mg 1回1錠3回	頓服も考慮、上限8錠/日
去痰薬		ムコダイン	カルボシステイン	500mg 1回1錠3回	250mgでは6T 3×
		ムコソルバンL	アンブロキシソール徐放	45mg 1回1錠1回	15mg錠は1回1錠3回
整腸剤		ミヤBM	酪酸菌（宮入菌）	1回1g3回	
制吐剤		プリンペラン	メトクロプラミド	10mg 1回1錠3回	錐体外路症状注意（頓服考慮） 妊娠可（有益性投与）
		ナウゼリン	ドンペリドン	10mg 1回1錠3回	錐体外路症状軽度（頓服考慮） 妊娠不可
抗潰瘍薬		ガスター	ファモチジン(H2)	20mg 1回1錠2回	せん妄に注意
		バリエット	ラベプラゾール (PPI)	10mg 1回1錠1回	長期使用は避ける
		ネキシウム	エソメプラゾール (PPI)	20mg 1回1錠1回	長期使用は避ける
		タケキャブ	ボノブラザン (P-CAB)	20mg 1回1錠1回	
抗アレルギー剤		ピラノア	ピラスチン	20mg 1回1錠1回	<眠気がおこり、運転など注意 >と、注意書きに書く
		アレグラ	フェキソフェナジン	60mg 1回2錠2回	
抗菌薬（ペニシリン系）		サワシリン	アモキシシリン(AMPC)	250mg 1回1錠3回	抗菌活性考慮すると6-8錠/日
		オーグメンチン	アモキシシリン/クラバン酸	375mg 1回1錠3回	AMPC不足分の追加も考慮
抗菌薬（第1世代セフェム）		ケフレックス	セファレキシン(CEX)	250mg 1回2錠3回	
抗菌薬（キノロン系）		クラビット	レボフロキサシン(LVFX)	500mg 1回1錠1回	長崎の大腸菌はキノロン高耐性 率高い（約40%） 3日分で1シート
		ラスビック	ラスクフロキサシン(LSFX)	75mg 1回1錠2回	
抗菌薬（マクロライド系）		ジスロマック	アジスロマイシン(AZM)	250mg 1回2錠1回	
		クラリス	クラリスロマイシン(CAM)	200mg 1回1錠2回	
抗菌薬（ST合剤）		バクタ配合錠	スルファメトキサゾールトリメトプリム	S400mg/T80mg 1回1錠2回	
インフルエンザ治療薬		タミフル	オセタミビル	75mg 1回1錠2回	5日間
		リレンザ	ザナミビル	10mg 1回吸入2回	5日間
軽症COVID-19治療薬 (重症化リスク保有例)	軽症の第一選択	パキロビットパック	ニルマトレルビル/リトナビル	N300mg/R100mg 2回	5日間 腎機能・併用薬注意
		ラゲブリオ	モルヌピラビル	200mg 1回1錠2回	5日間 重症化予防効果低い
睡眠薬（基本、1週間以内の 処方として、主治医外来、専 門外来へ紹介。長期処方をして ない）		マイスリー	ゾルピデム	5-10mg 1回1錠1回	超短期作用 1処方30日まで
		ルネスタ	エソピタロン	1-2mg 1回1錠1回	超短期作用
		ロゼレム	ラメルテオン	8mg 1回1錠1回	
		ベルソムラ	スボレキサント	15-20mg 1回1錠1回	CYP3A阻害薬と併用禁忌
	デエビゴ	レンボレキサント	5-10mg 1回1錠1回	CYP3A阻害薬と併用注意	
便秘薬	便を柔らかくする	マグミット	酸化マグネシウム	330mg 1回1-2錠3回	下痢なら休薬を
	便を柔らかくする	モビコール	マクロゴール4000、塩化ナトリウム、炭酸水素ナトリウム、塩化カリウム液	LD1包から漸増	下痢なら休薬を
	腸蠕動亢進	ブルセニド	センノシド	12mg 1回1-2錠1回	下痢なら休薬を 連用は×
	腸蠕動亢進	ラキソベロン	ピコスルファートナトリウム	5-10滴ずつ調整 眠前	下痢なら休薬を 連用は×
	小腸水分分泌促進	アミティーザ	ルビプロストン	12-24 μg 1回1錠2回	下痢なら休薬を
	腸蠕動亢進	テレミンソフト坐薬	ピサコジル	10mg 1錠挿肛	
	二酸化炭素を発生	レシカルボン坐剤	炭酸水素Na,無水リン酸二水素Na	1錠 挿肛	
抗めまい薬		トラベルミン配合錠	ジフェンヒドラミン/ジプロフィリン	めまい時 1回1錠	
		メリスロン	ベタヒスチン	6mg 1回1錠3回	

\* 頓服処方最大10回まで 投与間隔も記載を 処方例：ナウゼリン10mg 1回1錠 10回 咳が止まらない時 6時間あけて

\* 腎機能・妊娠中・授乳中・年齢などでの使用可否・使用量の違いなども確認しておくこと

\* 湿布は保険審査のため使用枚数と日数の記載が必要。1回処方最大63枚まで(2022年度改定) 処方例：ロキソプロフェンテープ 63枚 1日1枚 63日分

\* 湿布名の「テープ」は肌色の伸縮性がある素材、「パップ」は白色の伸縮性が乏しい素材\* 漢方はは食前もしくは食間内服。「湯」がつく薬は白湯で溶かして内服。